



勝間田っ子

<http://gakuji.town.shoo.lg.jp/katsumada-es/letters-katsumada-es/>



ねばり、ささえあった2学期でした

年末のインフルエンザの襲撃もありましたが、何とか本日無事に2学期を終えることができました。寒さにも負けず、元気に学び、運動し、一人一人が輝く場面が多くありました。特に、学期末、2年生は九九学習に熱心に取り組み、休み時間になると先生や5年生に聞いてもらおうと、長蛇の列があちこちで見られました。学びで頑張っている姿は、学校全体により影響を与えていると感じています。また、運動会や音楽発表会等、全校で取り組み乗り越えたことが一人一人の自信にも繋がっています。

ご家庭では、毎日の体調管理や心の支えに努めていただき、誠にありがとうございました。本日持ち帰る通知表から児童の頑張りを発見していただき、是非褒めてやってください。そして、個人懇談でお伝えしました内容も含めて、子どもさんと3学期の目標やめあてを見つけていただければ嬉しいです。明日から冬休みです。ご家庭で子どもさんとの時間を大切にいただき、触れ合いの多い時間をしっかり過ごしてください。3学期には元気に登校できますようご支援ください。よいお年を！！

音楽発表会参観ありがとうございました

11月28日（金）、令和7年度の音楽発表会を行いました。音楽の時間に学習している内容を発表したり、4年生は恒例の金時太鼓の演奏をしたりしました。4年生は、保存会の竹内祐三さんのご指導のもと、文化センター等で10回の練習を重ね、当日荘厳で聴き応えのある演奏を奏でてくれました。また、どの学年も工夫や演出を考え、今年ならではの演奏会となりました。演奏が終わるごとに、大きな拍手をいただき、児童は満面の笑顔でした。緊張していた児童もほっとした様子でした。



1年生

きらきら星の演奏では、体育館の2階から流れ星が登場し、会場を湧かせました。



2年生

学年目標のにじいろパワーのごとく、斉唱「にじいろ」では、美しい歌声が響きました。



3年生

初めて習ったリコーダーで、みんなで心を合わせて「パフ」の演奏をしました。



4年1組



4年2組

4年生の演目は「紫雲山」で、昭和61年8月に誕生した曲です。その年には、勝央金時太鼓が発足し、現在では、保存会の方々を中心に、今に繋がっています。勝間田小学校では、平成15年より4年生が演奏を続け、勝央の文化を引き継いでいます。



5年生

何度も何度も練習した「アフリカン・シンフォニー」。友達の演奏する音をよく聴きながら、自分の音を奏でました。練習の成果が感じられ、当日は緊張しながらも堂々とした演奏でした。



6年生

児童の伴奏による合奏「つばさをください」は、高音を丁寧に歌い上げ、聴いている人の心にじんわりと響きました。

地域愛を感じて日々過ごしております

12月より学校給食で、田中営農様よりいただきました新米を児童に提供しております。また、勝央町豊久田の福田様よりいただきました古代米（紫黒米）も少しずつ提供させていただいております。新米はピカピカで、紫黒米は栄養価もアップするので、児童の健康な体を支えています。ご厚情ありがとうございます。



12月3日、4日と、4年生が音楽の時間に琴の体験をしました。学習の前には、「さくらさくら」の琴の音を覚え、当日に臨みました。一人一人が指導者の方に丁寧に教えていただきながら、爪をつけて弦を弾きました。全員の練習が終わると演奏会をしました。2学級とも新春が来そうな素晴らしい演奏をすることができ、指導者の方からも褒めの言葉をいただきました。みんな嬉しそうでした。

12月9日、10日と3年生と5年生が、アウトリーチで、トランペットとピアノの学習をしました。トランペットは管を伸ばすと2メートルもあるそうで、最初はその長いトランペットの音を聴き、トランペットの吹き方や仕組みについて教えていただきました。じょうごとホースと吹き口で簡単にトランペットの音が出せることを学び、児童はびっくりしていました。また、ピアノは楽器の女王と言われ、88の鍵盤で様々な音が出せることを学びました。また、ペダルで音を伸ばしたり、縮めたりできることも知りました。お二人のユニークなトークと演奏に児童は大はしゃぎでした。



12月1日、JAさんから講師の方4名にお越しいただき、6年生2学級がお金について学びました。身近にあるJAがどのような働きをしているのかを知り、実際お金にはどのような機能があり、どのように使っていくかを具体的に考えました。おこづかい帳も頂き、これからのお金とのつきあい方を真剣に話し合いました。これから未来を生きていく児童にとって印象に残る授業になったと思います。お家でも様子を聴いてあげてください。

12月4日、2学期最後の読み聞かせがありました。どの学級にも一人ずつ入っていただき、時期に合わせて雪に関するお話や昔話、最近の新聞の記事に関するお話など、発達段階に合わせたお話を聞かせてくださいました。今年は、勝央町で「聴くときは賢くなるとき」の合言葉のもと、先生や友達をはじめお話をしてくださる人の方を向いて聴こうと頑張っています。「どの学年もよく聴いてくださいましたよ。」と褒めていただきました。1年生でも質問や感想が言えるようになりました。



勝央町学校運営協議会で、町内の三校の取組を聴きあい、中学校卒業時のめざす子ども像を考えました。三校とも親子で取り組む活動ができていました。



美作支部家庭科部会で、家庭科担当者と栄養教諭で授業を行いました。勝央中の先生方等に見ていただき、教材や児童の様子等について協議をしました。



授業改革推進チーム（美作チーム）が主体となって、授業改善を行うために、巡回している学校の先生方同士で授業を見合う時間を作っています。参観される先生も参観する先生も協議する中でお互いの指導を振り返ることができ、大変ありがたいです。